

## 「日本膜学会膜学研究奨励賞」推薦のお願い

日本膜学会では若手研究者の膜に関する研究を評価し、研究への意欲と参加を促すことを趣旨として、「日本膜学会膜学研究奨励賞」を設定いたしております。

膜学の研究分野は多岐にわたり、幅広い活動が内外ともに期待されている現状にあつて、膜学の将来を担う若手研究者の育成は、本学会の使命であります。ここに「日本膜学会膜学研究奨励賞」設定の趣旨をお汲み取りいただき、一人でも多くの候補者を御推薦いただきたくお願い申し上げます。

2024年3月

一般社団法人日本膜学会会長 山口猛央

### 日本膜学会膜学研究奨励賞募集要項

#### 1. 受賞対象

膜学研究において卓抜な業績を挙げ、受賞対象となる研究について学術論文誌に発表した本会個人会員（申請時）とする。さらに、受賞年（2025年）の4月1日現在において満40歳未満であることとする。

#### 2. 応募方法

1) 推薦者は候補者本人の了解を得た後、所定の書式（下

記日本膜学会ホームページよりダウンロード）による推薦書を2024年10月末日までに本賞選考委員会に郵送する（郵送先は本会事務局あて）。また、別途メール添付ファイルにても送付ください。

- 2) 推薦された候補者は2024年11月末日までに研究内容説明書、および推薦書に記載されている発表内容の別刷りまたはコピーなど（以下、選考資料とよぶ）をメールあるいは郵送で提出する。人工膜・生体膜・境界領域のいずれかの希望審査分野も明記のこと。（選考資料は、原則として返却しない。）
- 3) 研究内容説明書には、推薦書の内容説明をA4用紙2枚以内にまとめ、文頭に“研究題目「……」”、“内容説明”、“研究奨励賞候補者（氏名）”を上から順に記入して下さい。膜学における独創性・萌芽性・発展性を記載すること。また、今後のどのように膜学に貢献してゆくのかについても具体的に記入すること。

詳細は一般社団法人日本膜学会ホームページをご覧ください。

<https://www.maku-jp.org/about/eaward/>